

# 2005年度 かわごえ環境ネット

## 第7回 自然環境部会 内容報告

開催日時：2005年10月14日(金)15:00～17:00

開催場所：川越市役所 B1階修養室

参加者数：会員11名 事務局0名

参加者名：大辻、浅川（響建築設計事務所）、平田、賀登、泉山（EMネットワーク）、吉田（不老川を守る会）、大室（川越モラロジー）、安藤、斉藤（東洋大）谷津（武蔵丘陵森林公園の自然を考える会）、横山（生活クラブ）

[順不同、敬称略]

### 配布資料

10-1：里山保全地・水辺のビオトープ見学会（賀登 1枚）

10-2：印旛沼水質浄化活動（吉田 1枚）

10-3：第8回仙波河岸史跡公園 自然観察会及び保全活動（大辻 2枚）

10-4：ミヤコタナゴ・ムサシトヨミ見学会（大辻 1枚）

10-5：2005年大谷川クリーン大作戦（小瀬 1枚）

### 報告

#### ● 残された自然の保全グループ [資料10-1]（賀登）

##### ○ 里山保全地・水辺のビオトープ見学会報告

9月14日（水）参加者 24名

国営武蔵丘陵森林公園にて「武蔵丘陵森林公園の自然を考える会」代表谷津弘子さんの案内で園内をまわりました。トウキョウサンショウウオの生息地を保全する目的に関わり始めて12年、公園の所長さん、管理者、草刈りの業者と本来の生態系を取り戻す手入れ方法などの共有が出来はじめたそうです。

寄居町の「男衾トンボ公園」はNPO「むさしの里山研究会」代表 新井裕さんの案内でした。休耕田を借り上げて作られたビオトープも草との共生は並大抵の事ではなさそうです。

#### ● 水辺の自然の保全と再生グループ

##### ○ 不老川を守る会 視察研修会報告 [資料10-2]

副会長の吉田 泰男さんから会の紹介（昭和63年流域65自治会で結成、平成17年度現在49自治会、主な活動は沿岸清掃、不法投棄防止の啓発、水切りネット等による生活雑排水の浄化の啓発等、現在 教材用にビデオ制作中）

「印旛沼野菜いかだの会」の水質浄化活動を視察、空芯菜と淡水貝（しじみ、池蝶貝）の併用によってアオコの発生を抑制し、窒素・リン・BOD除去に成果を挙げている。

いかだによる水質改善は「仙波河岸史跡公園」にも有効なのではとの意見が出た。

- 仙波河岸史跡公園  
第8回自然観察会・保全作業報告 [資料 10-3]  
9月17日(土) 参加者14名  
さいたま植物資料研究会会長の愛川敬武さんを講師にむかえ、61種類の植物観察を行う。絶滅危惧種Bのミズワラビを発見する。土手からの木道整備中。  
第9回自然観察会・保全活動  
11月19日(土) 9:00~12:00 講師 埼玉県生態系保護協会 稗島英憲氏
- 「ミヤコタナゴ・ムサシトミヨ」保護活動見学会のお知らせ [資料 10-4]  
12月1日(木) 9:30~17:00 申し込み期限 11月15日(火)  
滑川町エコミュージアムセンター・ムサシトミヨ保護センター等  
川越駅西口 テニスコート前 9:00 集合 申し込み 事務局

## 議題

- アースデイ・イン・川越  
現地確認 10/17, 10/19、エコマネー確認、前日準備、当日準備、翌日片付けなどの確認を行う。  
展示物の魚捕獲は11月3日(木) 9:00 から 仙波河岸史跡公園にて  
最終打ち合わせ 10月31日(月) 19:00 から YMCAにて

- 公園整備課との話し合いについて  
11月9日(水) 15:00~17:00 市役所4F 4A会議室

1. 郭町浄水場南側市有地水辺公園計画について
2. 仙波河岸史跡公園の維持・管理について
3. 「(仮称)川越市森林公園」計画地について
4. 入間川沿い 池辺公園について
5. 自然環境を重視した公園の維持管理の基本的な考え方について

会議に参加希望の方は事務局に連絡してください。

- 次回の自然環境部会のお知らせ  
2005年度第8回 11月11日(金) 15:00~ 市役所B1階修養室  
第9回 12月9日(金) 15:00~
- お問い合わせはこちらまで  
事務局 : 川越市環境部環境政策課内 TEL224-8811 [内線 2612]  
E-mail : [kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp](mailto:kankyoseisaku@city.kawagoe.saitama.jp)  
ホームページ : <http://kawagoekankyo.net>